

新年のご挨拶

嵐山東自治連合会会長 河原 裕

新年あけましておめでとうございます。皆様方におかれましては、令和2年の新春をお健やかにお過じのこととお慶び申上げます。また平素は自治連合会の諸事業の遂行にご理解ご協力賜りまして、誠にありがとうございます。

さて、いよいよ2020東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。世界中のトップアスリートたちが、東京あるいは札幌で技を競い合うということで、今からドキドキわくわくしているのは私だけではないと思います。大会になるよう願っております。

そして私たちの嵐山東学区もこの盛り上がりの機運のなかで、より一層元気に、朗らかに、そして安心して日々過ごせるような地域になるように、皆様方のご協力を仰ぎつつ歩みを進めなければと思いつつ、何卒よろしくお願い申し上げます。



嵐山東自治連合会会長 河原 裕

お祝いメッセージ

倉橋 精一郎 様
藍綬褒章受章
おめでとうございます

この度の「受章、誠におめでとうございます。」
長年に亘って地域のためにご尽力賜りました、有難うございます。
これからも、益々お元気でご活躍されます。よう、お祈りいたします。

嵐山東自治連合会会長 河原 裕

おめでとうございます

この度の「受章、誠におめでとうございます。」
長年に亘って地域のためにご尽力賜りました、有難うございます。
これからも、益々お元気でご活躍されます。よう、お祈りいたします。

嵐山東自治連合会会長 河原 裕

倉橋 精一郎 様
藍綬褒章受章
おめでとうございます

この度の「受章、誠におめでとうございます。」
長年に亘って地域のためにご尽力賜りました、有難うございます。
これからも、益々お元気でご活躍されます。よう、お祈りいたします。

嵐山東自治連合会会長 河原 裕

新年のご挨拶

嵐山東社会福祉協議会

発行 嵐山東社会福祉協議会

責任者 中路 枝里子

花プロジェクト
11月の配食弁当と一緒に

今年も喜んでいただきました

ふれあい食事会

(6月29日)



「アンサンブルフローラ」の皆さんのがさのすばらしいコーラスと楽しいおしゃべりのひと時でした。

シニアサロン ふれあい交流会

児童館にて
世代間交流

(8月15日)



地域の子ども達と高齢者が、世代間交流として、児童館で夏休みの楽しい半日を一緒に過ごしました。この日に向けて、一生懸命に、けん玉やこま、ダンスを練習してきた子ども達に、大きな拍手が送られました。

昼食は、社協や民生の方々の手作りカレーを、炊きたてごはんにたっぷりかけて皆でいたきました。「おいしいね！」お腹も心も大満足でした。

社会福祉協議会
賛助会員(賛助会費)募集のお願い

自治会単位だけでなく、個人も受け付けています。よろしくお願いします。

中路(090-9112-2605)まで
京都市西京区社会福祉協議会

敬老のつどい —作品展とお弁当—



今年も喜んで
いただきました



度やつて来ますが、その日、身体の調子がすぐれないとか、用事があつて来校出来ない時は、献血ルームや大型施設に献血車が停まっている時にも献血出来ます。



けんけっちゃん

学校の先生方のお世話



嵐山東保健協議会(献血会)より

日頃、地域の皆様方に大変お世話になり、ありがとうございます。保健協議会・献血会がお手伝いしている集団検診は自分の健康の為に、献血は誰かの為に役立っています。献血車が嵐山東小学校に1年に1度やつて来ますが、その日、身体の調子がすぐれないとか、用事があつて来校出来ない時は、献血ルームや大型施設に献血車が停まっている時にも献血出来ます。

献血の啓発活動として、区民運動会や夏祭りでのティッシュ配布、嵐山東小学校の全児童の方々に、ささやかですが鉛筆を配布しています。鉛筆の配布には小

学生の啓発活動を進めておりますが、必要な血液が、まだ不足している状況です。献血で病気の人達が少しでも

地域の支え合い

包括支援センターにつなぐ

包括支援センターの役割と、私たちが、どのように利用することが出来るのか

今回は、特に認知症に

関しての情報誌を、たくさん紹介していただきな

がら、お話を聞くことが

12年前に、認知症の男性が列車にはねられて死

亡し、JR東海が、介護する家族に720万円の

賠償金の支払いを求める裁判がありました。

深刻な状況となつてい

ます。私たちの小さな「気づき」が誰かの助けになるかも知れ

ないのです。迷わず、包括支援センタに、情報提供をお願いします。



元気になつて欲しい——との願いをこめて、皆様方のご協力をよろしくお願ひがとうございます。

保健協議会・献血会会長 竹中佳子

評議員・福祉協力員研修を受講して

(11月30日)



◆たばこ

- 吸殻は確実に消化
- 寝たばこは絶対にしない!
- 灰皿は縁の広いものを使用し、水を入れておく
- 就寝前や出かける前に喫煙場所を確認

◆こんろ

- こんろの周りに燃えやすい物を置かない
- 火を付けたままで、台所を離れない
- 着衣着火に注意!
- 天ぷらなべ火災に注意



◆暖房器具

- ストーブの上で洗濯物を乾かさない
- ストーブの周りに燃えやすい物を置かない
- ストーブを付けたまま、就寝しない
- 火をつけたまま給油しない



◆電気配線(コード)

- プラグは乾いた布で掃除する
- たこ足配線にしない
- コードを家具などで踏みつけない
- コードを束ねて使用しない



◆ローソク・線香

- ローソクや線香の周りに燃えやすい物を置かない
- ローソく立ては安定した物を使用する
- 使用後は確実に火を消す
- ローソクや線香に火を付けたまま、その場を離れない



- 一、たばこに注意
- 二、暖房器具に注意
- 三、こんろに注意
- 四、電気配線、古い電化製品に注意
- 五、ローソク・線香に注意
- 六、放火に注意



連絡先

京都市西京・北部地域包括支援センター 075-392-7817



介護用事業者による福祉用具紹介

●災害発生から避難生活期に至るまでの時間経過と対応の目安を「3・3・3の原則」として、示しています。

3週間～

[地震の場合]
避難生活の安定
へ(避難所統廃合検討など)

3日間

全ての人の安否確認と安全な避難を行なうことが理想
避難所運営協議会の立ち上げやルールの設定など

3時間

自身や家族の安全を確保した上で、危険な人の発見・救出

30分

救助体制の確保
「地域の集合場所」に集まる!
安否確認、救出・救護

～3分

自身の身の安全を確保

学区防災訓練 「3・3・3の原則」

(11月24日)

3日間は地域で助け合うこと!
行政は体制が整い次第、支援に!



夏祭り車椅子体験

(7月27日・のべ228名参加)

飲料水の配給

アルファ米

備蓄食料